

町民インタビュー



表紙の題字「あんばち」は
しんどう こうき
東安中学校3年 新藤好喜 さん
の書跡です

結神社 氏子

ほり みねこ
堀 峯子 さん

〔町屋地区〕

結神社（大明神）にちなんで縁結びのお守り「赤い糸」をつくり、参拝者の良縁を願い丁寧にヒモを結び袋詰めしている堀さんにインタビューしました。

聞き手／
碓井昭夫
安井 忠
大平文雄



「赤い糸」を思いつ
いた経緯は何ですか。

堀さん 今から6年前に
なります。役場の若い女
性の一言から始まりまし
た。赤い糸で縁結びのお
守りを作られたらとアド
バイスをいただきました。その結
果ようやくたどり着いた
のが、現在の赤い糸です。
——どのくらいお求め
になりますか。

堀さん 最初は地域の若
い女性たちが中心でした
が、メディアや口コミで
次第に広がっていき、最
近はテレビ「ウドちゃん
の旅してごめん」「ドデ
スカ！」でも紹介され、
昨年は1500個を販売。

今年中に完売する
よう頑張っていま
す。

——参拝される方
は増えていきますか。

堀さん 近年、東
海3県はもとより
遠く姫路の方もテ
レビで知り、おみ
えになりました。
また、参拝者の中
には、封筒に賽銭
と「有難うござい
ました」と書いた
お礼の言葉もあり、
私たちを励まして
くれるもの時々あり、
一同喜んでいきます。
——作り方を教えてく
ださい。

氏が集まり、良縁を願って制作しています



堀さん 当初は、形を整

えるのに大変苦勞をしま
したが、最近ほり氏子さん
に作業道具を作っていた
だけ、形も簡単に揃える
ことが出来、流れ作業で
出来るようになりました。
45センチの赤いヒモを真
心をこめて二重に巻き、
ちよう結びにして、袋に
詰めて神社で祈禱し、販
売しています。

——今後の抱負をお聞
かせください。

堀さん 参拝に来てくだ
さった善男善女の皆様が
幸せになることを祈ると
同時に私たちも、この輪
(和)を通じていつまで
も仲良く憩いの場にして
いきたいと思っています。

編集委員会視察

5月14日、平成19年度全国コ
ンクールで最優秀賞を受賞された
京都府の南山城村議会を訪問し、
編集方法を学んできました。



岐阜県各界功労者表彰

安井藤夫議員が受賞されました。
この賞は行政や産業経済など各分
野で活躍された方に贈られるもの
で、安井議員は、平成7年の当選
以来、議長・副議長・監査委員など
数々の要職を務め、現在は議会
運営委員長として活躍しておられ
ます。



議会に関するご意見ご要望が
ございましたら、議会事務局
までご一報ください。

TEL 0584-64-4931

FAX 0584-64-5011

E-mailでも受け付けています。
gikai@town.anpachi.gifu.jp